

# 地域建設業における女性の定着促進に向けたロードマップ取組結果



令和2年1月に国土交通省と全建をはじめとする建設業5団体にて「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」が策定された。全建では、その計画を踏まえて、令和2年3月に建設産業で働く全ての女性が「働きがい」と「働きやすさ」の両立により、就業継続を実現することを目的にして、「働きつつげられるための環境整備」を中心に、3つの柱で構成し、それぞれの柱の趣旨を達成するための目標を設定。全建設業協会、47都道府県建設業協会、会員企業（約1万8千社）がそれぞれに取り組み内容をロードマップとしてまとめた。

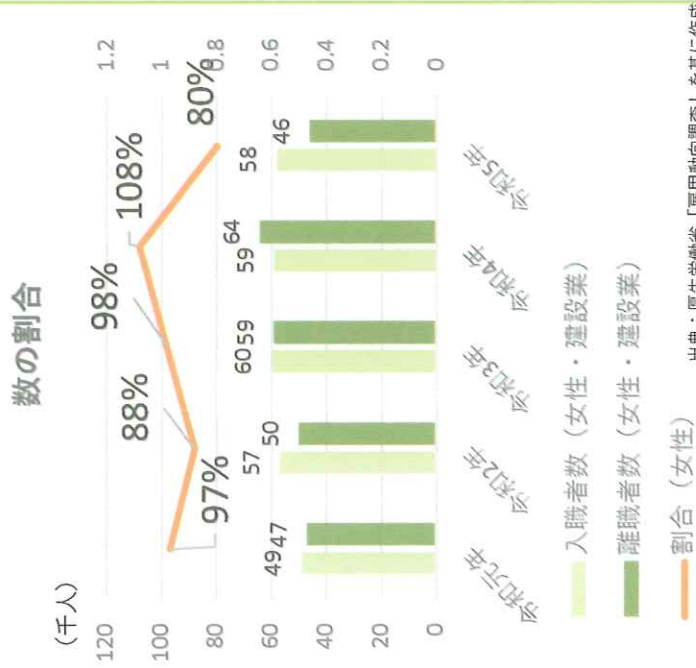
## 全建の取組目標

働きつつげられるための環境整備を進める

「女性の入職者数に対する離職者数の割合」を令和6年までの間、前年度比で減少させる。

## 全建の取組結果

### 入職者数と入職者数に対する離職者数の割合



出典：厚生労働省「雇用動向調査」を基に作成  
※最新データが令和5年のため令和5年まで掲載

女性に選ばれる建設産業を目指す

「入職者に占める女性の割合」を令和6年までの間、前年度比で増加させる。

### 入職者に占める女性の割合 (産業別)



出典：厚生労働省「雇用動向調査」を基に作成  
※最新データが令和5年のため令和5年まで掲載

建設産業で働く女性を応援する取組を全国に根付かせる

令和6年までに全都道府県協会において女性部会の設立と「建設産業女性定着支援ネットワーク」への加入を目指す。

### 〇女性部会等設立状況

	令和2年 10月	令和6年 12月
女性部会設立	16	32
地域における女性活躍推進活動に参画	-	11
女性部会設立予定	-	1
未定	-	3
合計	16	47

### 〇建設産業女性定着支援ネットワーク

加入状況

	令和2年 10月	令和6年 12月
加入状況	11	25